



よこはま
横浜市立 横浜サイエンスフロンティア高等学校



所在地：横浜市鶴見区小野町6番地 〒230-0046
 電話：045(511)3654
 FAX：045(511)3644
 URL：https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/hs/sfh/
 創立：平成20年11月（平成21年4月開校）
 課程：単位制による全日制
 設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
理数科	238	232	234	704
学級数	6	6	6	18

（生徒、学級数については令和8年4月現在）

<学校案内図>

利用交通機関

- JR鶴見線「鶴見小野駅」より徒歩約3分
- 京浜急行「花月総持寺駅」より徒歩約17分
- JR京浜東北線「鶴見駅」より徒歩約20分



サイエンスを学びながら高い学力を身に付け、将来のグローバル・リーダーを目指します。

【文部科学省：スーパーサイエンスハイスクール（SSH第Ⅳ期）】【スーパーグローバルハイスクールネットワーク参加校】【横浜市教育委員会：進学指導重点校】

本校は、県内で唯一の理数科専門高校として「先端的な科学の知識・知恵・技術、技能を活用して、世界で幅広く活躍する人間」の育成を目標としています。生徒は先端科学技術の実験・実習や海外研修などの体験的な学習を通して探究心を培うとともに、自ら学ぶ力を養い、海外大学や国立大学、難関私立大学進学に向けた高い学力を身に付け、グローバル・リーダーを目指します。

教育活動の特徴（学びのコンセプト）

「驚きと感動による知の探究」が将来の進路につながる高い学力を育てます。

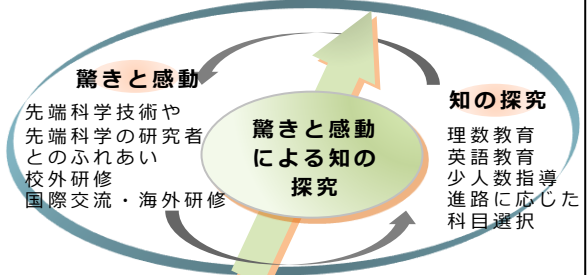
将来の進路 大学進学、海外留学、先端研究、起業など

サイエンスリテラシー（学校独自の課題研究）

1年次では理数各分野の活動をバランス良く行い、研究の基礎となる知識・技術を身につけます。2年次では個人でテーマを設定し、1年間研究を行います。3年次ではさらに研究を深めていきます。

理数数学・理数理科・理数情報

理数数学、理数理科、理数情報は高校で学ぶ数学、理科、情報をそれぞれ系統的にまとめた科目です。普通科高校に比べ、数学・理科の単位を多く設定しています。



※先端科学技術分野における優れた功績を有する方に、教育に参画していただいています。

スーパーアドバイザー 浅島 誠先生（東京大学名誉教授、日本学術振興会学術顧問）
 藤嶋 昭先生（東京大学特別栄誉教授、東京理科大学栄誉教授）
 小林 誠先生（ノーベル物理学賞受賞、名古屋大学特別教授）
 大島 まり先生（東京大学生産技術研究所教授、東京カレッジ副カレッジ長）

特別科学技術顧問 小島 謙一先生（横浜市立大学名誉教授、横浜創英大学名誉教授）

科学技術顧問（研究機関） 理化学研究所キャンパス、宇宙航空研究開発機構、海洋研究開発機構

（大学）慶應義塾大学、東京科学大学、東京都市大学、横浜国立大学、京都大学
 横浜市立大学、早稲田大学、総合研究大学院大学、お茶の水女子大学、ルーパ国立ポト大学

（企業）味の素、ANA総合研究所、AGC、ENEOS、学研、京三製作所、キルビール、JFEエンジニアリング、月島JFEアカリレーション、鶴見精機、東京ガス、JERA、日揮ホールディング、日産自動車、日本アイ・ビー・エム、NTT、日本マイクロソフト、日立製作所、イテット、横浜エポックラネトリウム ※令和8年4月現在

横浜市立大学への特別入学枠

「横浜市立大学チャレンジプログラム」

横浜市立大学理学部への特別入学枠を設定

- 市大チャレンジ応募要件
学業成績、高校での課題研究活動の成果
- 第1次選考
書類審査、研究成果プレゼンテーション
- 第2次審査
横浜市立大学指定校推薦入学受験
- 入学前教育
課題図書、英語プログラム、研究室見学など

学校行事（主な年間行事）

4月	始業式 入学式 生徒会オリエンテーション 新入生研修 サタデーサイエンス開始
5月	生徒総会 中間試験 開校記念講話 体育祭 土曜講習開始
6月	生徒会事務局選挙 生徒総会 オープンスクール(6日)
7月	期末試験 終業式 キャリア教育研修(1年次) 面談 横浜市大実習 国際共同課題研究(マレーシア) 学校説明会(26・27日) 夏期講習
8月	夏期講習 進路フォーラム SSH(スーパーサイエンスハイスクール)全国生徒発表会 始業式 サイエンスリテラシーII進捗発表会
9月	避難訓練 土曜講習 倉煌祭(文化祭)(5・6日) 東大ツアー 科学大ツアー
10月	中間試験 土曜講習 面談
11月	学校説明会・オープンスクール(3日) 土曜講習 国際共同課題研究(マレーシア) Science Immersion Program(1年次)
12月	期末試験 終業式
1月	始業式 サイエンスリテラシーII中間発表会 マスフォーラム 各種海外研修
2月	入学者選抜 土曜講習
3月	卒業式 年度末試験 スポーツ大会 生徒総会 SSH国際科学フォーラム(YSF-FIRST) SDGsグローバルセミナー(YSF-SDGs) 修了式

部活動

体育系 (12)	文化系 (15)
剣道	音楽
硬式野球	棋道
サッカー	軽音楽
水泳	茶道
卓球	自然科学
硬式テニス	数学・物理 (JUMP)
バドミントン	天文
バスケットボール	文芸
ボクシング	写真研究
陸上競技	情報工学
バレーボール	美術
ダンス	ロボット探究
	クイズ研究
	演劇
	競技かるた

進路の状況（令和8年4月1日現在）

○15期生(令和7年度卒業生)の進路先(228名)
国公立大学95名 私立大学81名 海外大学1名
大専校2名 各種学校3名 進学準備46名

●進学先系統

理系 82% 文系 14% 総合系 4%

●学校推薦型選抜・総合型選抜入試

国公立大18名 私立大14名

○令和8年度入試大学合格実績 ()過年度生内数

●国公立大学 132(29)名

北海道大5(2) 東北大7(1) 東京大8 名古屋大2
京都大3(2) 大阪大1(1) 九州大2 一橋大1
東京科学大15(1) 千葉大5 横浜国立大26(7)
筑波大5 お茶の水女子大1 東京農工大6(2)
東京海洋大1 電気通信大8(1) 帯広畜産大1
東京都立大11(2) 横浜市立大6(1) 他

●私立大学 577(124)名

早稲田大30(9) 慶應義塾大24(4)
東京理科大86(9) 上智大9
明治大69(7) 青山学院大22(3)
立教大23(14) 中央大13(3) 法政大24(2)
東京農業大26(2) 東京都市大40(9)
芝浦工業大22(4) 東京電機大9(3)
東京薬科大7 神奈川大27(5) 北里大12(1) 他

●医学部医学科 20(7)名

北海道大1 秋田大1 高知大1 新潟大1(1)
東京科学大2(1) 横浜市立大2 防衛医科大1
北里大1 日本医科大1 国際医療福祉大2(1)
岩手医科大1 順天堂大1 東邦大2(1) 他

特色ある学校生活

- マレーシア海外研修旅行(2年次生全員)
- 海外姉妹校(カナダ〈バンクーバー〉)との交流
- 海外研修(米国、ベトナム、マレーシアなど)
- サタデーサイエンス
- SSH国際科学フォーラム(YSF-FIRST)
- SDGsグローバルセミナー(YSF-SDGs)
- Science Immersion Program
- 土曜・長期休業中の補習・講習
- 少人数学習 ○習熟度別学習
- ノーチャイム制
- 実験実習室20教室 ○情報教室9室
- JITピュア約300台設置 ○全教室冷暖房完備

1年次年間諸経費：115,105円 (授業料を除く)

PTA会費(6,000)、後援会費(2,400)、生徒会費(3,000)、
教育振興費(15,000)、教科書[芸術を除く]・副教材
(37,405)、生徒手帳(1,282)、防災費(3,000)、日本スホ
ーツ振興センター共済掛金(1,400)、統合賠償責任保険
(660)、横浜市安全教育振興会賛助会費(500)、数理探
究アセスメント(1,650)、全国模試(15,000)、基礎学力調
査(5,800)、GTEC3技能(3,600)、サイエンス・イマージョ
ン・プログラム(12,300)、校内研修費(5,000)、マレーシア
海外研修事前学習(200)、予備費(120)、引落手数料
(88)、校章(700)(単位：円) ※令和8年度参考